

した県内主要百貨店（横浜高島屋、そごう横浜店、横浜岡田屋、京急百貨店、都筑阪急、西武東戸塚店、さいか屋）の9月の売上高は前年同月比7・1%減の258億8303万円だった。残暑が長引き、秋物衣料品の出足が遅れたのが響いた。マイナスは31カ月連続で前年実績を下回った。

さいか屋を除く横浜市内合計は4・5%減の228億2957万円。4カ月連続で前年実績を下回った。

県内百貨店9月の売上高

店舗名	売上高	増減
横浜高島屋	97億2074	▲6.1%
そごう横浜店	72億5703	▲5.8%
横浜岡田屋	6億7280	▲6.7%
京急百貨店	31億0188	▲2.5%
都筑阪急	5億4872	▲5.5%
西武東戸塚店	15億2838	11.3%
横浜市計	228億2957	▲4.5%
さいか屋	30億5345	▲22.5%
合計	258億8303	▲7.1%

※単位は万円。増減は前年同月比。▲はマイナス

野菜安売りセール
国内産白菜が2〜3割引き
23、24日ダイエー

ダイエーは21日、グループの310店舗で野菜と果物の安売りセールを23、24日の2日間実施する、と発表した。円高還元で輸入野菜や果物を値下げするだけでなく、高騰する国内産も

安売りするのが目玉。国内産の白菜やニラ、米国産プロッコリーが2〜3割引きになる。

関東地域の店舗で10月11〜18日に、平均店頭価格120円で販売していた白菜（4分の1）は68円に、13円だったカボチャは98円に。23日だけ発売するプロッコリーは110円から88円になる。

（株本 晶子）
舞（横浜市神奈川区）は21日、2011年3月期決算の予想を下方修正した。売上高は5月発表時から2・7%減の4333億円に修正、純損益は5千万円の赤字から2千万円の赤字になる見通し。

消費者の節約志向が続いているのが要因。下期は正月商戦もあり、利益率の高い商品の需要が見込めるものの販売数量の減少が続くと判断した。

挑む 中小企業

第27回神奈川工業技術開発大賞

軽いが軟らかいアルミ合金に、文字通りダイヤモンドのように硬く滑りやすいダイヤモンドライクカーボン（DLC）の薄膜をコーティングする技術を開発した不二WPC（相模原市南区）。自動車部品に活用されれば、環境負荷低減の鍵とされる軽量化や、低摩擦

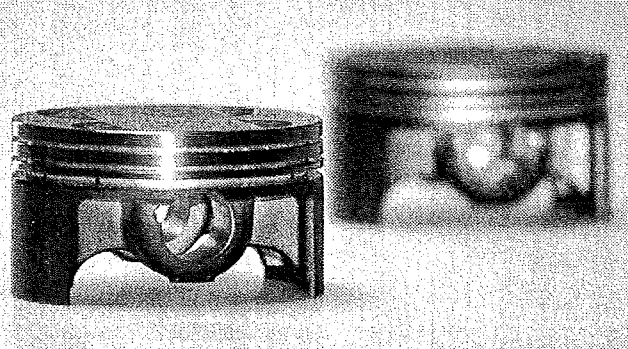
大賞 不二WPC (相模原市南区)

「WPC」は、微粒子を高速で衝突させることにより金属の強度を高める技術。日本刀をたたくて鍛える鍛錬にも通じる原理だ。下平英二社長(50)はWPCについて「金属疲労に対して飛躍的に強度が上がる」と自信を持つ。工作機械の刃やレー

受託処理で実証済みだ。Cのもう一つの特性である「滑りやすさ」の効果も確認できた。金属と金属がこすれ合えば潤滑油を使っても摩擦が起きてしまうが、DLCを被膜

することで抵抗は少なくなつた。ほかの駆動系部品への活用も期待できるといふ。

来年3月には、本社工場の隣接地に約130平方メートルのDLC処理専用工場を造る。中小企



DLC膜をコーティングしたピストン



下平 英二 社長

DLC膜の密着高め

業が生き残るには、得意分野を伸ばすしかない」を育てるためにWPCの強みを発揮していくと話す。（山本 昭子）

生鮮食品卸 21日

リンゴ青森10* 4725-3150
カキ 和歌山7.5* 3150-1050
鮮魚 近海
イワシ 1280-567

▽千葉 丸干しイワシ 840-58
開きサバ 枚415-58
開きサンマ 枚210-35

築地市場 (東京都調べ)
◇鮮魚 マグロ 青森7350-3150

ホタテ 各地893-630
煮活 各地2730-840
◇塩干魚 トキ
塩サケ 北海道1050-525
塩カズノ 各地6300-3150

ホルス雌B
B③—C⑥
C⑥—処理数
▽豚肉 安